



# JPI催しのご案内

2026  
2

公益社団法人日本包装技術協会

## — 2025年度の本催しについて —

2025年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で  
皆様に情報発信をさせていただきます。

### ●開催要領

**日 時** ①令和8年2月9日(月) 14:00～15:30 / ②令和8年2月10日(火) 13:25～16:30  
③令和8年2月25日(水) 13:30～15:00 / ④令和8年2月27日(金) 10:00～11:30

**参加費** JPI法人・個人会員：無料／一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

①令和8年2月9日(月) 14:00～15:30

JPI本部主催

### 【テーマ】包装機械の基礎、トレンド、トラブル対策について

包装機械の基礎については主にプラスチックフィルムを用いた包装機について。トレンド、トラブル対策については包装業界専門リース会社としてお世話になっておりますお客様の生産現場の現状の包装ラインでのトレンド、トラブル対策について話しをさせて頂ければと思います。拙い講演になるかもしれませんが何かお役立て頂ける事になれば幸いです。何卒宜しくお願い申し上げます。

【講 師】株式会社 日本包装リース 西日本営業部 部長

児 玉 圭 弘 氏

②令和8年2月10日(火) 13:25～16:30

JPI西日本支部・東北支部共催

### 【テーマ】2025日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会

#### 【プログラム】

	時 間(目安)	テ ー マ
	13:25	開始あいさつ
①	13:30～13:55	《日本パッケージデザイン協会賞》 「梅酒700ml 瓶 五角柱紙器箱 12本用ケース」 王子コンテナ株式会社 営業本部 CS推進部 設計・デザイン室 平山 佳子 氏
②	14:00～14:25	《テクニカル包装賞》 「ころピタカートン」 ダイナパック株式会社 開発本部 製品開発グループ 山邊 哲久 氏
③	14:30～14:55	《テクニカル包装賞》 「カップ型緩衝材を用いた 100kg 級 精密機器包装の省材料化」 京セラドキュメントソリューションズ株式会社 技術本部 PSL統括技術部 第13技術部 MD17課 第2係 脇本 篤宏 氏
		休 憩
④	15:05～15:30	《適正包装賞》 「全方向ガッチリ固定！T11パレットにぴったりな保管棚」 株式会社 トーモク 開発営業第一部 豊島 圭人 氏
⑤	15:35～16:00	《包装アイデア賞》 「緩衝機能付き箱パッド」 株式会社 デンソーエアークール 開発部 技術支援室 塚田 篤来 氏
⑥	16:05～16:30	《工業包装部門賞》 「モーターアッシーの3D包装」 太陽インダストリー株式会社 段ボール事業部 営業部 部長 菅 貴之 氏

※プログラムの順番・内容を変更させていただく場合があります。

また、進行の具合によっては発表時間が前後する場合がありますのでご注意ください。

※各入賞作品につきましては当会ホームページ <https://www.jpi.or.jp/>にて紹介しておりますのでご参照ください。

③ 令和8年2月25日(水) 13:30~15:00

JPI中部支部主催

### 【テーマ】物流の変革—持続可能な物流の実現に向け荷主が取り組むべきこと—

物流の2024年問題がきっかけとなり、近年、荷主を含む経済社会全体で持続可能な物流の実現に向けた取り組みが求められています。足元では2025年4月から「改正物流効率化法」への対応が努力義務化され、2026年4月からは取扱貨物の重量が年間9万トン以上の荷主を特定事業者として指定、物流効率化への取り組みの中長期計画の作成と定期報告、物流統括管理者の選任が義務付けとなります。本講演では、改正物流効率化法への対応を中心に、なぜ荷主にその対応が求められるのかなど法改正の背景や、特定事業者とその他事業者のそれぞれが取り組むべきことなど、物流の改革の実現に向けた情報について提供します。

【講師】流通経済大学 流通情報学部 教授

大 島 弘 明 氏

④ 令和8年2月27日(金) 10:00~11:30

JPI関西支部主催

### 【テーマ】フレキソ印刷パッケージと製版

欧米では、環境配慮やリサイクルを前提としたパッケージの取り組みが大きく進み、印刷方式もフレキソが主流へとシフトしつつあります。高性能フレキソ印刷機の普及や新しい製版技術の登場で、生産性も品質も大きく向上し、市場の期待はさらに高まっています。本講演では、これまで実際に欧米で見てきたパッケージ事情や、現地で感じたこと、日本との違いなどを、できるだけわかりやすくお伝えいたします。特に、フレキソ印刷パッケージがどのような経緯で発展してきたか、これから日本で欧米と同じようにフレキソが発展していくのか、皆さんと共に考えたいと思っています。

【講師】株式会社 渡辺護三堂 代表取締役社長  
本社営業部（国際ビジネス担当）

宮 田 玲 氏  
スタマティオス・スタマティ 氏

#### 申 込 要 領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までにお願いします。

#### 個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

### 参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。  
お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて **参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。  
※**ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意ください。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

#### ◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F  
公益社団法人日本包装技術協会 担当：坂本 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970  
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

## JAPAN PACKAGING INSTITUTE

## 第309回 見学会 (株)椿本チエイン 埼玉工場 M.LABO 【日本MH協会 共催】

- 開催日時：2026年3月13日(金) 14:00~16:00
  - 見 学 先：株式会社 椿本チエイン 埼玉工場 M.LABO(埼玉県飯能市新光20)
  - 定 員：20名(定員になり次第締切とさせていただきます。)
- ※同業者もしくはその関連企業の方は、本見学の参加をお断りする場合がございます。



詳細・お申込みはQRコードよりお願いいたします。